

# 「命をつなぐ人々」救急隊員との 忘れられないエピソード

2024 救急の日特別企画

Vol.18

投稿者：なおみさん

いつでも頼もしく優しかった・・・

コロナ禍前に亡くなったのですが、母が病気で、何度も来て頂きました。

昼も、夜中も、いつでも頼もしく優しかった…  
診察券や帰りの靴も心配して下さりました。

でも、いつもこちらがパニックに近くなるほどの、母は病状だったため、何度か忘れ物をして救急車で（あっ）ってなりました。

でも、誰も責めなかった。

まだ病状が軽かったとき、電車内で意識のない状態で発見されパトカー（体がアザだらけのため）救急車、救助と指揮隊がおり、現場は騒然としておりましたが、かけて下さる言葉は皆、とても思いやりに溢れてました。



写真：ご家族での思い出の一枚

どこの署から来ているのか聞きそびれ、直接いつもお礼を伝えられない時もありましたが、感謝しかありません。

どうもありがとうございました。